

第一号書式

死亡診断書（又は死体検案書）抄

一 住所、氏名、性別及び年齢

二 発病年月日

三 死亡年月日時分

四 死亡の場所

五 死亡の種類

六 直接死因及び間接死因

右の通り証明する。

年 月 日

住所  
医師 氏名

第二号様式

解剖に関する遺族の承諾書

一 死者の住所及び氏名

二 死亡年月日

三 死亡の場所

上記の死体が死体解剖保存法の規定に基づいて解剖されることに異存ありません。

年 月 日

住所

死者との続柄  
氏名

第三号書式

遺族の諾否確認不能証明書

一 死亡者の住所及び氏名

二 直接死因及び間接死因

三 死体の解剖を特に必要と認める理由

四 遺族の所在が不明の時はその旨及びその理由

五 遺族が遠隔の地に居住する等の理由により遺族の諾否の判明するのを待っていては、その解剖の目的がほとんど達せられないことが明らかな場合はその旨及びその理由

右の死体については、遺族の承諾がなくてもその解剖が必要であることを証明する。

年 月 日

住所

主治医師 氏名

住所

医師（又は歯科医師） 氏名